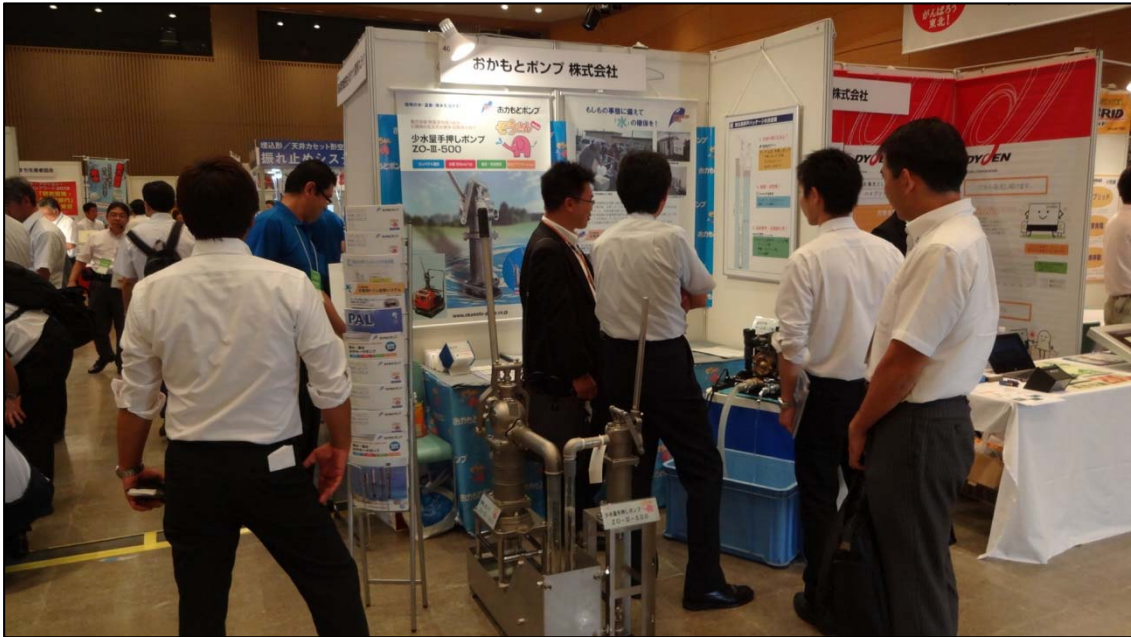


## 第5回 震災対策技術展(宮城)に出展しました

2014.9  
東北支店  
間弓



平成 26 年 8 月 7 日 (木) ~8 日 (金) AER ビルにて開催された第 5 回「震災対策技術展」に出展致しました。

自治体・研究機関・民間企業等が出展し、2 日間で 3,645 名の方が来場されました。仙台という被災地としての土地柄か、実際の使用を想定したご質問・ご意見を多数頂きました。



手押しポンプ  
ZO-III-500



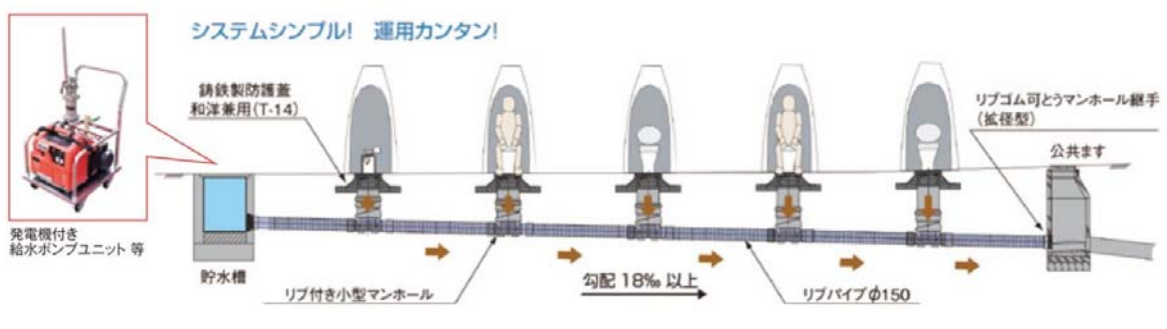
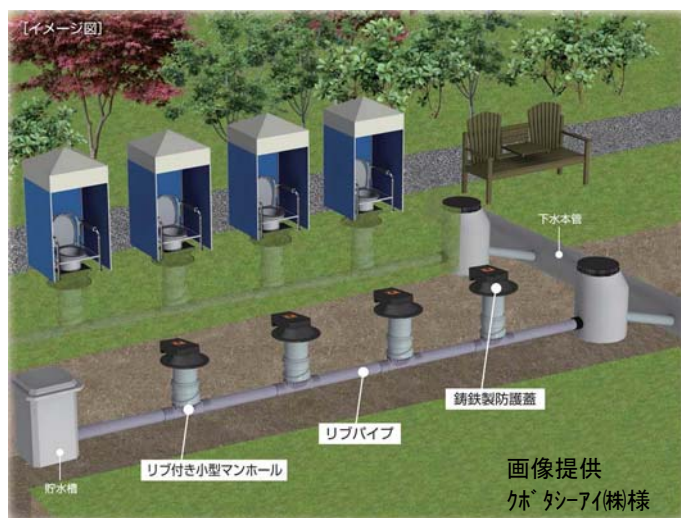
オプション付属品装着の図  
安全対策カバー・専用架台  
水口

震災対策技術展ということで、弊社は手押しポンプを中心とした製品を展示致しました。今回は 7 月リリースの少量手押しポンプ (ZO-III-500) をご紹介し、一漕ぎでおよそペットボトル一本分 (550ml) の吐出量があり、コンパクトな作りで廉価モデルの為、来場様からご好評を頂きました。

また、常設以外にも、タンク等からの揚水用に機動性のある、軽量・小型の台車に載せた可搬式のものもラインナップにあります。

手押しポンプ活用のご提案として、災害・防災用設備と併せ、トータルにご案内していきたいと考え、下水道直結型の「災害用トイレ配管システム」(ケホ・タシーアイ様)をご紹介します。

震災時、排泄対策は大きな問題となり、仮設トイレの不足や衛生状態を保てない等の環境が、被災者様の大きな精神的負担となったといえます。



当社では、そのような問題の一助となることが出来ればと思い、より効率的で省力化を図った送水・給水のシステムを開発し、お役にたきたいと考えています。

今回の展示会は、実際に震災時に当社がお納めした手押しポンプ製品をご使用した際の感想やご意見等を公共団体のご担当者様から頂戴する等、当社も大変収穫のあるものでした。最後になりましたが、この場を借り、ご来場された方々、ご意見を頂戴した方々へお礼申し上げます。このように、常に皆様からのお声に耳を傾け、時代やニーズに合った製品を世に送り出したいと思っております。